



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 エイベックス株式会社

コード番号 7860

URL <https://avex.com/jp/ja/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO

(氏名) 松浦 勝人

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO

(氏名) 林 真司

(TEL) 03(6447)5366

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日 2018年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	83,012	21.4	3,712	340.4	3,778	515.1	1,584	—
2018年3月期第2四半期	68,405	△9.6	843	△71.6	614	△75.0	△633	—

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 1,851百万円(—%) 2018年3月期第2四半期 △13百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	36.75	36.58
2018年3月期第2四半期	△14.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	127,556	52,312	38.2
2018年3月期	132,887	52,460	36.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 48,694百万円 2018年3月期 48,639百万円

2 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2019年3月期	—	25.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	0.9	2,650	1.9	61.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社 (社名) エンタメコイン(株) 除外 ー 社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	45,141,500株	2018年3月期	45,062,600株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,951,036株	2018年3月期	1,976,286株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	43,116,947株	2018年3月期2Q	43,083,855株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2	サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)	追加情報	3
3	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(重要な後発事象)	8

1 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

第2四半期 連結累計期間実績	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	78,729	68,606	75,648	68,405	83,012
売上原価	56,686	48,425	54,231	48,967	60,067
売上総利益	22,042	20,181	21,417	19,438	22,945
売上総利益率	28.0%	29.4%	28.3%	28.4%	27.6%
人件費	5,713	5,492	6,394	6,097	6,626
販促宣伝費	4,914	5,941	4,334	3,947	4,802
一般経費	9,635	7,335	7,720	8,550	7,803
販管費合計	20,263	18,768	18,449	18,594	19,232
営業利益	1,779	1,412	2,967	843	3,712
営業利益率	2.3%	2.1%	3.9%	1.2%	4.5%

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しております。また、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されます。

当社グループが属するエンタテインメント業界の環境としましては、音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額が前年同期比10.4%増の1,793億74百万円(2018年1月～9月。一般社団法人日本レコード協会調べ)、有料音楽配信売上金額が前年同期比13.4%増の321億10百万円(2018年1月～6月。一般社団法人日本レコード協会調べ)となりました。映像関連市場につきましては、映像ソフトの売上金額が前年同期比1.9%減の1,345億6百万円(2018年1月～9月速報値。一般社団法人日本映像ソフト協会調べ)となったものの、映像配信市場は、映像配信サービスのプロモーション強化や、テレビデバイス対応及び5Gの普及等ユーザーの利便性向上に繋がる環境の変化を踏まえ、今後も拡大することが予想されます。

このような事業環境の下、当社グループは、2016年5月に公表いたしました「avex group 成長戦略2020～未来志向型エンタテインメント企業へ～」に基づく中長期的な成長を実現するために、新たなエンタメ体験の提案やヒットの創出等に向けた積極的な投資及び活力ある人材を育成・登用するための環境整備といった全社的な改革に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の経営成績としましては、音楽事業において音楽ソフト作品の販売が増加したことや、ライブにおける利益率の高い公演が増加したこと等により、売上高は830億12百万円(前年同期比21.4%増)、営業利益は37億12百万円(前年同期比340.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億84百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失6億33百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて53億31百万円減少し、1,275億56百万円となりました。これは主に、投資有価証券が13億36百万円増加したものの、現金及び預金が42億91百万円及び流動資産のその他が25億45百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて51億84百万円減少し、752億43百万円となりました。これは主に、未払金が31億8百万円、短期借入金が15億円及び長期借入金が14億78百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億47百万円減少し、523億12百万円となりました。これは主に、非支配株主持分が2億49百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきまして、2018年5月10日に公表いたしました「平成30年3月期 決算短信」の予想を変更しておりません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2 サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、エンタメコイン㈱を設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 追加情報

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社グループ従業員の労働意欲の向上や経営参画を促すとともに、株式価値の向上を目指した経営を一層推進することにより中長期的な企業価値を高めることを目的とし、当社グループ従業員へのインセンティブ・プラン(以下、「当プラン」という。)として「従業員持株会信託型ESOP」(以下、「ESOP信託口」という。)を2017年8月に再導入しております。

1 取引の概要

当プランでは、「エイベックス社員持株会」(以下、「当社持株会」という。)へ当社株式を譲渡していく目的で設立するESOP信託口が当社持株会が取得する規模の株式を予め一括して取得して、信託の設定後約5年間にわたり当社持株会への売却を行います。

当社株式の取得及び処分については、当社と信託口は一体であるとする会計処理をしております。従って、信託口が保有する当社株式を含む資産及び負債並びに損益については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

2 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度245百万円、161千株、当第2四半期連結会計期間207百万円、135千株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度250百万円、当第2四半期連結会計期間212百万円

3 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,184	23,892
受取手形及び売掛金	19,963	20,004
商品及び製品	1,582	2,450
番組及び仕掛品	3,676	3,539
原材料及び貯蔵品	420	372
その他	12,770	10,225
貸倒引当金	△187	△190
流動資産合計	66,410	60,293
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,792	16,273
土地	29,770	29,770
その他（純額）	1,409	1,428
有形固定資産合計	46,972	47,472
無形固定資産		
投資その他の資産	5,117	4,855
投資有価証券	7,085	8,422
その他	7,601	6,543
貸倒引当金	△299	△31
投資その他の資産合計	14,387	14,934
固定資産合計	66,477	67,262
資産合計	132,887	127,556
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,716	2,108
短期借入金	11,500	10,000
1年内返済予定の長期借入金	3,058	3,078
未払金	29,590	26,482
未払法人税等	1,100	780
賞与引当金	932	537
返品引当金	4,337	4,183
事業整理損失引当金	—	214
ポイント引当金	50	52
その他	15,781	16,903
流動負債合計	68,068	64,341
固定負債		
長期借入金	10,692	9,213
退職給付に係る負債	540	569
その他	1,126	1,118
固定負債合計	12,359	10,902
負債合計	80,427	75,243

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,275	4,333
資本剰余金	5,045	5,051
利益剰余金	43,220	43,238
自己株式	△3,798	△3,760
株主資本合計	48,742	48,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	173
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	42	△122
退職給付に係る調整累計額	△178	△218
その他の包括利益累計額合計	△102	△169
新株予約権	775	823
非支配株主持分	3,044	2,795
純資産合計	52,460	52,312
負債純資産合計	132,887	127,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	68,405	83,012
売上原価	48,967	60,067
売上総利益	19,438	22,945
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,967	3,316
販売促進費	979	1,485
従業員給料及び賞与	4,053	4,028
賞与引当金繰入額	52	537
退職給付費用	109	145
その他	10,432	9,718
販売費及び一般管理費合計	18,594	19,232
営業利益	843	3,712
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	5	7
為替差益	2	261
投資事業組合運用益	111	—
その他	36	40
営業外収益合計	161	317
営業外費用		
支払利息	31	40
持分法による投資損失	320	135
投資事業組合運用損	—	68
その他	37	7
営業外費用合計	390	251
経常利益	614	3,778
特別利益		
事業分離における移転利益	—	56
新株予約権戻入益	31	26
特別利益合計	31	83
特別損失		
事業整理損失引当金繰入額	—	214
持分変動損失	—	97
投資有価証券売却損	—	40
固定資産除却損	7	8
為替換算調整勘定取崩額	179	—
特別損失合計	186	360
税金等調整前四半期純利益	459	3,501
法人税、住民税及び事業税	678	978
法人税等調整額	32	604
法人税等合計	710	1,583
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△251	1,918
非支配株主に帰属する四半期純利益	382	333
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△633	1,584

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△251	1,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	135
繰延ヘッジ損益	3	—
為替換算調整勘定	211	△116
退職給付に係る調整額	△74	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	94	△51
その他の包括利益合計	237	△66
四半期包括利益	△13	1,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△396	1,517
非支配株主に係る四半期包括利益	382	333

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。